

令和2年度

事業報告書

自：令和2年 4月 1日

至：令和3年 3月31日

社会福祉法人あおい会

社会福祉法人あおい会

令和2年度事業報告

令和2年度は、世界が新型コロナウイルスの災禍に見舞われ、これまでの生活やその仕組みすら一変してしまうような波乱に満ちた1年となりました。

その翻弄され続けた世の中にあいながら、我々あおい会は揺るぎなく、いずれ光明の差すことを切に願い、ただひたすらに耐え忍んで参りました。

短期入所事業の一時中断、新規入所希望者の受入れを停止、また、入所利用者様の生活の面において、利用者様と保護者様のご理解、ご協力を得ながらの活動の制限を実施させていただきました。

通所の事業では、活動の制限も行いながらではありますが、利用者様が毎日安心して来所していただけるような環境作りに努め、感染予防策を利用者様、職員が一丸となって実行してまいりました。

その甲斐もあり、令和2年度において利用者様の新型コロナウイルス感染の報告はなく、事業を守り抜くことが叶いました。

ひとえに、あおい会に関わる皆様それぞれが、自身と自身の身近な人を守るために行動してくださった結果と考えます。

とはいえ、数々の困難の中で疲弊し、身を削りながらの運営となったことは事実であり、対応と対策に苦慮し続けることとなりました。

これまで前例のないこの状況を体験した1年を活かし、今後、コロナ禍においてのあおい会の在り方を構築し、より一層強固なものとしていけるよう、取り組んで参りたいと思います。

社会福祉法人あおい会
理事長 土井 邦夫

令和2年度事業報告

あおい学園

1. 定員と現員 (R2年度末)

定員 30名 現員 36名
利用延べ人数 7,285名
開園日数 237日

2. 入園児・卒園児数

入園児 12名 (R2年4月) ・ 1名 (R2年6月) ・ 3名 (R3年2月)
卒園児 15名 (R3年3月)

3. 月別在園児数 (契約者数)

4月～5月 32名 ・ 6月～1月 33名 ・ 2月～3月 36名

4. 年齢別園児数 (R2年度末)

1才	2才	3才	4才	5才	6才
0名	3名	2名	9名	7名	15名

5. 障害程度 (R2年度末)

療育手帳	A ₁ 0名	A ₂ 5名	B ₁ 12名	B ₂ 11名	計 28名
------	-------------------	-------------------	--------------------	--------------------	-------

6. 住所内訳 (R2年度末)

和歌山市	36名	他	0名
------	-----	---	----

7. 療育支援

発達に遅れのある就学前の幼児が、毎日通園して集団生活を通じて障害を克服して、できるかぎり社会生活に適応できるよう、療育支援を行い未発達の諸機能の発達促進に努めました。

前年度末よりの新型コロナウイルス感染対策を十分講じ、支援の継続を行いました。

8. 保健衛生

耳鼻科検診	6月30日
内科検診	6月1日、2月9日
歯科検診	6月25日、1月20日
検尿	2月4日～2月5日

9. 年間行事

4月	4/6 前期支援始まり 入園式 保護者会総会 (中止) 児童福祉週間プレゼント (県障害福祉課来園 中止)
5月	親子遠足 (中止) 母親教室 (中止) 保護者会见学 (和大付属特別支援学校 実施)
6月	母親教室 (就学のお話) 内科検診 耳鼻科検診 歯科検診 保護者会见学 (県立紀北支援学校・さくら支援学校・コスモス支援学校見学 中止)
7月	あおい夏祭り・七夕祭り (2部制で実施) 自由参観 (中止) 母親教室 (茶話会)
8月	プールあそび (園庭) 夏休み (8/13~8/15)
9月	母親教室 (卒園児保護者懇話) 個人懇談会 消防訓練 9/30 前期終了
10月	10/1 後期支援始まり 親子運動会 母親教室 (発達障害専門医招致) 親子遠足 (片男波公園)
11月	自由参観 母親教室 (茶話会)
12月	親子クリスマス会 (2部制で実施) 冬休み (12/29~1/4)
1月	1/5 支援始まり 親子制作教室 (中止) 日曜参観 (中止) 歯科検診
2月	節分行事 内科健診 保護者会见学 (和附特 中止)
3月	ひなまつり行事 個人懇談会 お別れ遠足 (雨天中止) 卒園式 新入園児1日体験通園 3/31 後期終了
その他	毎月1回 : 身体測定・避難訓練・誕生日会・作業療法支援・音楽療法支援・絵本読み聞かせの会 随時 : 園外保育 (市内の公園・郵便局・和歌山城・秋葉山)

10. 職員研修

人権・虐待・安全管理について等内部研修を実施しました。

11. 園児募集

和歌山市役所や市保健センターを通じて園児募集を行い定員を確保しました。

12. 園児の防災対策

毎月避難訓練を行っています。

令和2年度 事業報告書

社会福祉法人あおい会 あさも園

令和2年度は、新型コロナウイルスという特效薬・ワクチンもない感染症が全世界に蔓延し、誰もが当たり前と思っていた日常生活が大幅な変更を余儀なくされました。

当然にあさも園も感染予防マニュアルを作成し、あおい会経営理念である「人が生き生きと楽しい生活を送るお手伝いをする」に基づき、利用者さん本位の質の高いサービスの提供に努め、自立と社会参加の促進を目指し、利用者さんの意思決定に配慮した支援を行うと共に個々に応じた日中活動の提供と、共生社会の実現に向けて地域社会と一体となった取り組みを展開してきました。また、「権利擁護」と「災害対策・安全管理」の徹底を掲げ、各委員会を中心として討議・実践を重ねて参りました。

1. 事業内容

◇生活介護事業 (利用者数：33名)

利用者さんの日常生活の自立に必要な支援(食事・排泄・整容・着脱衣等)の提供、また創作活動(お花・フラダンス・太鼓・軽運動・手話ソング・音楽鑑賞・創作・ビデオ鑑賞・カラオケ・調理実習等)や生産活動(スポンジの袋詰め作業等)の機会を提供し、新型コロナウイルス感染対策のもと豊かな生活が送れるよう支援して参りました。

◇就労継続支援B型事業 (利用者数：25名)

やりがいを感じながら生産活動のできる内容(クッキー製造作業・スポンジの袋詰め作業)のものを提供し、生産する喜びとともに就労意欲の向上に努め、作業に自信と誇りが持てるよう新型コロナウイルス感染対策のもと支援して参りました。

スポンジ作業においては、コロナ禍の影響は殆どありませんでした。

しかしクッキー作業においては、例年実施されていた各種の販売イベントが軒並み中止となってしまいました。保護者家族・職員を対象に各種のキャンペーンを展開し販売の実績につなげましたが、若干売上げが減少しました。

2. 人権擁護・虐待防止対策

人権擁護推進・虐待防止委員会により、定期的な会議(二カ月に一回)を開催、権利擁護と虐待の防止に向けての研究・討議を行ないました。

コロナ禍のため外部研修参加は出来なかったため、人権擁護・虐待防止に関する職員の知識・技術の向上を図るため、教材ビデオを外部導入したりと内部研修の充実を図りました。

また、職員の権利侵害に関する自己点検を行うことで、職員個々の人権に対する意識の向上、対応策等について検討して参りました。

3. 地域との交流

コロナ禍のため紀伊地域の文化祭“紀伊文化まつり”は中止となりましたが、紀伊小学校児童の登下校の見守り隊に従事し、安心安全な街づくりに寄与し、地域とのつながりを大切にした取り組みを行いました。

また、施設周辺の清掃活動などを実施して参りました。

4. 実習生の受け入れ

地域貢献・地域交流の一環として、また、社会に開かれた事業所として、コロナ感染対策に留意し中学校・支援学校生徒の職場実習、看護学校や福祉専門学校学生の福祉現場実習などの実習生を受けて参りました。

5. 非常災害の予防と安全確保

毎月消防訓練・避難訓練を実施し、防災対策と利用者・職員の安全確保に努めました。

災害対策・安全管理対策推進委員会により、定期的な会議(二カ月に一回)を開催、災害対策・安全管理について研究討議・実践を行ってきました。南海トラフ地震等の備えについては、県の危機管理・消防課によるご助言も参考に、給食委託事業者と災害時の食料確保についての話し合いを行い、備蓄についての方向性を持つことが出来ました。食料品以外の備え等の安全対策についても継続して取り組んで参ります。

また社会福祉施設は災害・感染症拡大等の非常時においても、「事業継続が求められる事業所」に位置づけられることから、損害を最小限に抑え事業の継続や早期復旧を図るための「事業継続計画書（BCP）」を作成し備えています。

6. 職員の資質の向上

コロナ禍のため外部研修参加は出来なかったため、内部研修を実施し職員の知識・技術の向上に努めて参りました。

7. 年間行事等

令和2年

日 時	行 事 等
4月	お花見会（加太国民休暇村） 〔コロナ禍のため中止〕
5月	保護者会総会（北コミュニティセンター） 〔コロナ禍のため文書審議にて実施〕 春季遠足〔コロナ禍のため中止〕
6月～9月	グループ別希望外出（プール・カラオケ・散策等） 〔コロナ禍のため中止〕 内科検診〔コロナ禍のため中止〕
10月	秋季運動会 （子ども・女性・障害者相談センター体育館） 〔コロナ禍のため中止〕 紀伊文化祭り（いあんいあん出店） 〔コロナ禍のため中止〕
11月	日帰りバス旅行〔コロナ禍のため中止〕 和歌山県ゆうあいスポーツフェスタ （ビッグホエール）〔コロナ禍のため中止〕 26日 内科検診（塩崎医院院長先生）
12月22日	クリスマス会
28日	仕事納め

令和3年

1月 5日	仕事始め 初詣（府守神社）
19日	コロナに負けるな！ガンバレあさも！ピンゴ大会

令和2年度太陽の丘事業報告書

(1) 施設の概要

- ① 所在地 和歌山県海南市上谷777-1
- ② 利用定員 生活介護：87名 短期入所(空床型)：6名
施設入所支援：70名
グループホームふあんふあん：8名
グループホームかつらぎ荘：4名
- ③ 居室構成 一人部屋(8) 二人部屋(7) 四人部屋(14) 計29室
- ④ 令和2年度の概要

* 太陽の丘は障害者総合福祉法サービス体系で、「全ては利用者さんのために」のスローガンのもと支援を提供しました。

令和2年度末の現在員は64名。

(2) 施設方針

施設方針「リスクマネジメントの充実で、大切な利用者さんを守って、がっちり信頼関係を築き、家族と利用者さんに安心を提供する」に則り、「利用者さんの生命・諸権利を保障」し、なおかつ一人一人の個性を尊重した利用者さんが安心・安全に生き生きと楽しい生活が送れる高品質で多様なサービスを提供し、施設らしさを感じさせない家庭的なサービス提供を行いました。

(3) 生活支援

「生活の場」としての衣食住の環境の充実を図ると共に、利用者さんの高齢化を念頭に置き、安全安心に生活を支える場の提供を行えるように取り組みました。

また日常生活に必要な基本的な習慣を積み重ね、日常にするように、身辺処理・清掃活動に取り組み、習慣・積み重ね支援で形成された生活によって社会生活への適応性を育成し、地域生活に通じる支援に取り組みました。

(4) 日中活動

〔花係〕

花係の所属利用者さんは、15名。

活動内容としては、空き缶・新聞紙等のリサイクル作業を主に行いました。そして個々の身体機能や能力に応じた運動レクリエーションとしてウォーキングに取り組み、怪我や廊下の予防に努め、各自にやりがい・生きがいを持ってもらう様な活動支援を提供しました。

〔鳥係〕

鳥系の所属利用者さんは16名。

レクリエーションの一つとしてDVD鑑賞、気分転換を図る創作、散歩も活動に取り入れて、心身を動かす機会もつくっています。その中で体力・気力を引き出し、健康維持・リフレッシュにもつながる活動に取り組みました。

〔 宙 係 〕

宙系の所属利用者さんは、19名。

棟内・屋外での軽運動及びレクリエーションを中心に行い、体力の維持に努めました。高齢化が進んできている中、怪我の予防等にもつながるので少しでも体を動かして体力の維持をして頂こうと積極的に取り組んで参りました。

〔 海 係 〕

海系の所属利用者さんは、14名。

日頃の生活している中で、日常生活の動作をともに行い、今までとこれからを大事に、身体面及び精神面のケアに取り組んでいます。

(5) 余暇活動支援

余暇活動として、その人らしく生活を営むためには、さまざまな人との関わりを育て深める必要があると思います。施設に閉じこもったままではなく、社会に出てたくさんの刺激を受けて頂けるサービスの提供をしております。

令和2年度は新型コロナウイルス感染予防対策にて、外出、招待等をして居りません。これまで行ってきましたプロ野球観戦、皆が参加出来るということを取り入れてイベントへの参加、地域住民とふれあう餅ほりを一時中断しております。

(6) 買物外出・パーソナルプランについて

令和2年度は、これまで多くの利用者さんに外出の機会を提供させて頂くこと念頭に取り組んで参りました。新型コロナ感染予防対策にて、買い物・パーソナルプランは中断し、近郊のドライブに切り替えました。

太陽の丘では、感じられない季節・空気感を体験して頂けるよう取り組みを行いました。

※コロナウイルスにて、1年度途中より自粛

(7) 看護係

検診関連として年に一回歯科検診を6月に実施。令和2年3月に健康診断・血液検査・胸部レントゲン・尿検査を実施しました。また11月には、インフルエンザの予防接種(11月)を実施しました。日常的には感染予防として、皆さんに手洗いうがいの励行を実施しています。

次に通院についてですが、厚生病院の神経科・内科・外科・整形外科・眼科・泌尿器科、さいとう耳鼻科、吉村皮膚科・宮本病院・和歌浦病院・井内歯科に各種の通院を実施しました。肺炎・貧血・外傷等での入院がありました。

理美容につきましては、男女隔月1回実施しております。

(8) 権利擁護会議

平成29年より内部研修、行き過ぎた支援（虐待）について年3回行いました。利用者さんは生活者であり、本人が日々出会う物事、人との関係を尊重した上での支援への取り組み。行き過ぎた支援、それは支援だろうか職員同士思い考えられる時間共有をテーマに取り組んでいます。

(9) 年間行事

家族の方々と楽しいひと時を過ごし、交流を深め家族のきずなを確認することと併せ地域の方々との交流を目的に各種の行事を開催してまいりました。

令和2年度は新型コロナウイルス感染予防対策から、来園者、来訪することを自粛しており、これまでの年間行事とは一変しました。その中にあり、あることが楽しめる行事を利用者さん、職員で行いました。

(10) 食生活

栄養面だけではなく雰囲気・献立・盛り付け・食器・食事マナーなどに配慮し、月に数回メニューを複数用意し食事選択の自由も考えた食事を提供しました。

また平日の昼食時には、開始時間を調整し 出来立ての副食を温かいうちに味わってもらえる食事を提供しました。

給食会議を開催し、嗜好調査を令和2年2月に実施し、食事の形態に関わる協議を行い、豊かで潤いのある食事の向上に取り組みました。

(11) 防災管理体制

太陽の丘防災計画に則り次の各種訓練を実施し、利用者さん・職員の火災・自然災害に対する意識向上をめざし防災対策の充実強化に取り組みました。

訓練内容／避難訓練(1回/月)

総合防災訓練(令和2年中止：海南市消防署員指導)

普通救命講習(令和2年中止：海南市消防署員指導)

防災設備器具の、維持点検の実施。(令和2年3月)

※コロナウイルスの影響にて、実施先より申出により中止

令和2年度療育センターA O I 事業報告

『利用者、保護者の方が、「明日も行こう」と思って頂ける事業所』になるよう、一人一人の思いにしっかり耳を傾け、利用者さんの体調、健康状態に配慮し、個別支援計画に沿って充実した活動を提供するよう努めます。

また、自立支援協議会に積極的に参加し、地域福祉に貢献していきます。

以上を念頭に令和元年度は事業計画また支援方針に基づき取り組みました。

〈療育センターA O I 事業内容〉

生活介護事業…もなみ・リアン（従たる事業所）

多機能型就労継続支援B型事業…もなみ

児童発達支援事業所・放課後等デイサービス事業…エトワル

相談支援事業（一般相談支援・障害児相談支援・特定相談支援）…療育センターA O I

☆もなみ（生活介護）

定員15名 契約利用者20名（R2年3月末現在） 平均利用者数17.9人 平均障害程度区分4.90

サービス管理責任者1名（常勤兼務） 生活支援員4名（常勤専従） 看護師1名（リアンと兼務）
今年度末の3月中頃、1名の利用者が施設入所となったことで、1名利用の空きが出来た状況です。

障害程度区分5・6の方の利用が72%と重度の方の利用割合が多く、障害による特性も様々であることから対応に苦慮する場面が多々あります。が、そんな中、利用者さんの見通しがつくようにと、絵や写真を使い、視覚的配慮を行うなどして利用者さん1人1人に向き合い、安心して過ごして頂ける時間を別紙の行事や作業（ブラシ内職作業）活動を入れながら、楽しんで過ごして頂くことが出来ました。ただ、コロナウイルス感染症の拡大に伴う対応で、どうしても大掛かりな多人数での取り組みや外出などの取り組みが出来なかったのも確かで、少人数での活動が主になってしまっているのも残念です。

作業工賃：一人当たり月額平均692円（個人最高平均額1,662円）を支払っています。
※令和2年度年間実施行事はNo.2をご覧ください。

☆リアン（重症心身障害者受け入れに特化した、もなみ生活介護の従たる事業所）

定員 6 名 契約利用者 8 名（R 2 年 3 月末現在） 平均利用者数 3.7 人 平均障害程度区分 6.00

サービス管理責任者 1 名（常勤兼務） 看護師 2 名（常勤専従・うち 1 名はもなみと兼務）
生活支援員 2 名（常勤専従 1 名・非常勤専従 1 名）

昨年度 1 名の方が亡くなられ、1 名が他事業者に変更されたことで契約人数が 7 名となりましたが、1 2 月より 1 名の方と新たに契約を結び利用して頂いています。

当事業を利用されている方は、主に、重度の身体・知的の障害をお持ちの方たちで、中には医療ケアが必要な方たちを対象に受け入れる事業であるため、常に表情や体調の変化に配慮を心がけました。

活動においては、コロナウイルス感染症が拡大し、なかなか思うように動けない中、スヌーズレンの理念を参考にした感覚刺激（エアートランポリン、アロマセラピー、光彩刺激等）、散歩、創作活動、ゲーム、また、季節感ある行事や調理をし、それを食し体験する等、充実した日々を過ごして頂けるよう取り組みました。

※令和 2 年度年間実施行事は No. 2 をご覧ください。

☆もなみ（就労継続支援 B 型）

定員 1 0 名 契約利用者 1 6 名（R 2 年 3 月末現在） 平均利用者数 10.7 人 障害基礎年金 1 級受給者割合 39. 0%

サービス管理責任者 1 名（常勤兼務） 職業指導員 1 名（常勤専従） 生活支援員 1 名（常勤専従）
目標工賃達成指導員 1 名（常勤専従）

6 月途中に 1 名、1 2 月に 1 名の利用者さんが他事業所へ移られ 11 月末時点で契約者数 1 4 名となるも、1 2 月に 1 名、1 月 1 名が新たに契約して頂け、現在 1 6 名。

作業はクッキー（製造・販売）事業、雑貨（内職・手芸）事業を実施、一人当たりの平均工賃は、令和元年 5, 5 4 8 円、令和 2 年度は 6, 2 7 1 円と上がっています。理由として職員と利用者さんが協力して雑貨作業の内職工賃アップに取り組んだ結果です。このことで、平均工賃月額区分が今年度も引き続き昨年度と同じ区分で申請できました。

その他の活動においては、コロナウイルス感染症の拡大に伴い、イベント販売が出来ない。

また利用者の交流や気分転換を兼ねての外出やスポーツ大会への参加を控えるなど、利用者さんには精神的にも負担をかけていると思われる年でした。

※令和 2 年度年間実施行事は No. 2 をご覧ください。

☆エトワル（児童発達支援・放課後等デイサービス）

定員 1 0 名 契約利用児 1 9 名（R 2 年 3 月末現在） 平均利用者数 4.8 人

児童発達支援管理責任者 1 名（常勤専従） 児童指導員 1 名（常勤専従） 保育士 2 名（常勤専従）
指導員 2 名（非常勤兼務）

今年度 7 月より運営時間を変更（1 0 : 0 0 ~ 1 8 : 0 0）し、長期休暇中の送迎を開始しました。

保護者の方には大変喜んで頂けました。

3月の年度末には新小学1年生になる7児童と契約し、地域で暮らす障害児の活動場所としてご利用して頂くことが出来ました。

児童（子供）という事もあり動きも激しく、日頃から安全面での配慮を一番に考えながら活動を行っていますが、今年度も事故なく楽しく活動に取り組んで頂くことが出来ました。

活動内容は、コロナウイルス感染症が拡大し、なかなか思うように動けない中、散歩や軽運動を行い、その他にクッキングや音楽、制作、課外活動などを取り入れ、夏季はプールを含む水遊び活動で皆さん弾ける様に楽しんでもらうなど、集団での取り組みを中心にしながら、個々に合わせた対応と発達支援、療育支援を実施してきました。

保護者によるエトワルについてのアンケート調査を実施させて頂き、内容はホームページにアップしていますのでご確認ください。

※令和2年度年間実施行事は No.3 をご覧ください。

☆療育センターAOI（一般相談支援・障害児相談支援・特定相談支援）

令和2年度、相談支援専門員5名体制で事業を進めてきました。

特定相談支援事業として、地域の障害児・者（家族）の相談を受けていく中（本人や家族の悩み、福祉サービス事業所の調整、通院の同行や申請の代行など様々な生活のことについて対応している）海南市、紀美野町から委託相談支援事業所として委託されているため、海南海草圏域の自立支援協議会の運営（すべてにおける会議や研修などの企画運営など）や特定相談支援事業所の関わっている困難事例に対しても対応してきました。

相談件数においても、また困難ケースも増えています。サービス等利用計画についても300件以上受け持っています。

委託相談支援事業所として自立支援協議会の運営に積極的にかかわるなど、職員は精神的負担も多い中、一人一人相談業務に従事してきました。

◎今年度も新型コロナウイルス感染拡大がなかなか収まらず、在宅支援希望者対応を継続して実施。

また活動や行事の内容を縮小せざるを得ないという状況でありました。

利用者さんや保護者の方には、非常に御負担（外出自粛や自主通所のお願い、在宅支援、その他など）をお掛けしなくてはいけない状況が続いてしまっていることが大変心痛むところです。

早くこの感染症が終息し、以前のように支援が自由に出来る状況になることを切に願います。

令和2年度 もなみ・リアン年間実施行事内容

No. 2

月	もなみ生活介護	もなみ就業継続支援B型	その他	リアン
4月	花見(ドライブ) 3日 新型コロナウイルス対応在宅支援(数名)	花見(ドライブ) 新型コロナウイルス対応在宅支援(1名)	7日 避難訓練 22日 新型コロナウイルス対応在宅支援(1名)	花見(園庭) 6日、7日、8日 クッキング(プリン) 24日
5月	新型コロナウイルス対応在宅支援(数名)	海南医療センター販売月 新型コロナウイルス対応在宅支援(1名)	12日 避難訓練 (土砂) 新型コロナウイルス対応在宅支援(1名)	クッキング(ホットケーキ) 18日
6月	お楽しみランチ(ノアハウス) 23日 新型コロナウイルス対応在宅支援(数名) 新型コロナウイルス対応在宅支援(数名)	焼き菓子新商品試作 新型コロナウイルス対応在宅支援(1名) 焼き菓子新商品試作 新型コロナウイルス対応在宅支援(1名) 海南医療センター販売月 テイクアウト昼食(マクドナルド・丸亀製麺)15日 16日・17日 災害対策委員会 31日	9日 避難訓練 18日 16日通報・火災・津波避難訓練 7日 避難訓練 16日	クッキング(フルーチェ) 1日 七夕の集い 7日 緑日 20日、21日、22日 重里Dr. 診察 23日
8月	利用者に新型コロナウイルス感染症濃厚接触者の報告があり報告日の翌日1日PCR検査の結果待ちのため利用者受け入れを停止 新型コロナウイルス対応在宅支援(数名)		4日 避難訓練 28日	夏祭り 24日、25日、26日
9月	新型コロナウイルス対応在宅支援(数名)	海南医療センター販売月 テイクアウト昼食(ドムダムバーガー・ガス)23日 24日	8日 避難訓練 10日 もなみ消防設備点検 27日	クッキング(みかんゼリー) 12日 マクドナルドランチ 25日
10月	新型コロナウイルス対応在宅支援(数名) 屋外(中庭)昼食 26日、27日、28日、29日	焼き菓子新商品賞味期限検査 利用希望者体験実習受け入れ	6日 避難訓練 11日	運動会 5日、6日、7日
11月	新型コロナウイルス対応在宅支援(数名) 紅葉狩り(ドライブ)20日、24、25日、26日、27日	海南医療センター販売月 利用希望者体験実習受け入れ	10日 避難訓練 11日	クッキング(お好み焼き) 16日 国療医療班 30日
12月	新型コロナウイルス対応在宅支援(数名) クリスマスツリー飾りつけ	焼き菓子新商品販売開始 大掃除 28日 食学会(忘年会) 28日 海南医療センター販売月	8日 避難訓練 9日 通報・火災・津波避難訓練22日 もなみ防災計画変更(海南市) 冬期休業 28日～1月4日	クリスマスクッキング(クレープ) 21日
1月	新型コロナウイルス対応在宅支援(数名) お楽しみランチ(あーく) 27日		5日 避難訓練 18日	成人式 14日 クッキング(焼菓) 25日
2月	新型コロナウイルス対応在宅支援(数名)		9日 避難訓練 26日	新分豆まき 2日 クッキング(クレープ) 8日
3月	センター職員会議を予定していましたが新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い中止し、各事業にて会議を実施し、虐待防止のアンケートを実施 新型コロナウイルス対応在宅支援(数名) 花見(ドライブ) 19日、22日、23日、26日 お取り寄せカフェ(31アイスクリーム) 24日	海南医療センター販売月 テイクアウト昼食(ノアハウス) 18日、19日 新年度利用者調整会議(ひまわり共同作業所)10日	9日 避難訓練 9日 各事業責任者座談会 30日	ひな祭り 2日、3日 お楽しみランチ(トマオニ)・カフェ(プリン)15日

令和2年度 エトワル 年間実施行事

No. 3

4月	1日	買い物 (セントラルティ)	2日	買い物 (ローソン)	3日	買い物 (ツルハツラッグ)	6日	買い物 (オークワ)
	7日	クッキング (焼きそば)	8日	買い物 (セブンイレブン)	9日	買い物 (セイムス)	10日	お楽しみおやつ (マドナカド)
	13日	買い物 (オークワ)	15日	クッキング (たこ焼き)	16日	お楽しみランチ (王将)		
5月	7日	お楽しみおやつ (マドナカド)	13日	クッキング (ゼリー)				
6月	2日	お楽しみおやつ (マドナカド)	12日	クッキング (シヤーマピック)	22日	買い物 (ローソン)	24日	買い物 (オークワ)
	25日	クッキング (焼きそば)	26日	外出 (自然博物館)	29日	買い物 (ツルハツラッグ)	30日	買い物 (スパ・センターオーグ)
7月	2日	買い物 (オークワ)	3日	買い物 (スパ・センターオーグ)	9日	買い物 (スパ・センターオーグ)	22日	クッキング (たこ焼き)
8月	19日	クッキング (かき氷)						
9月	14日	外出 (しこね広場)						
10月	1日	お月見会	7日	外出 (天満宮)	30日	ハロウィンパーティー		
11月	18日	クッキング (ホットケーキ)						
12月	10日	外出 (浄国寺)	11日	クッキング (ポテト、ハンバーグ、ナゲット)	25日	クリスマスパーティー (カズミ宅配・シャトレゼ)		
1月	5日	初詣 (浜の宮神社)	7日	クッキング (焼きそば)	13日	初詣 (浜の宮神社)	19日	クッキング (ポトフ)
	20日	外出 (紀三井寺競技場)						
2月	2日	節分	18日	クッキング (春雨スープ)				
3月	2日	クッキング (ホットケーキ)	26日	クッキング (たこ焼き)				